

新年

新年のごあいさつ

本宮市長

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日ごろより市政運営に格別のご理解、ご協力を賜り心より厚く御礼を申し上げます。

さて、未曾有の大災害となりました東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故から、間もなく4年の月日が経過しようとしています。

これまで多くの市民の皆様をはじめ、関係機関や各種団体の皆様からご支援とご協力をいただき、復興事業を進めて参ることができました。あらためまして、心より感謝を申し上げます。

現在、市内全域にわたる住宅除染を最優先として進め、農産物の風評被害対策では、安全・安心の確保のため、検査体制を強化しながら、市内外へのPRを積極的に進めております。

また、昨年制定いたしました、本宮市民憲章および市民の歌は、市民の皆様との共通の目標として、また、多くの市民の皆様にご継がれ、ふるさとに対する誇りと郷土愛を持っていただき、心のよりどころとなることを念願するものであります。

さらに「住んでみたい市 もとみや」を目指し、「定住促進事業」として子育て支援の充実や雇用の確保など、複合的に事業展開を行い、本宮市の魅力を広く発信しながら、人口増を効果的に図るためさまざまな施策を実施し、お年寄りからお子様まで誰もが安心して暮らせる、魅力ある「もとみや」として、未来に希望を持ち、震災前にも増して元気溢れる本宮とするため、農商工のバランスの取れた「まちづくり」に強い心で取り組んでおります。

本年も元氣な本宮市を創るため、市の復興計画に掲げた「安全と安心を大きな夢につなげる『福島のへそのまち』本宮」をスローガンに、更なる強い心で臨んでまいりますので、今後ともなお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして新しい年が健やかで幸多い年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ

本宮市議会議長

謹んで年頭のご祝詞を申し上げます。

市民の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より本市議会に格別のご理解とご協力を賜り、衷心より厚く御礼を申し上げます。

あの東日本大震災から、早いもので3年9ヵ月が経ち、本市では復興に向けた着実な足音が聞こえてきたように感じております。

昨年12月25日には「記念樹の杜」屋外あそび場がオープンし、子どもたちがより一層元気に遊べる環境が整備されました。また、スマイルキッズパークも皆様に愛されて利用者は10万人を超えたところでもあります。

しかしながら、依然として原子力災害という大きな課題が残っていることも事実であります。

市議会といたしましては、東日本大震災対策特別委員会において継続して調査を行ってきた結果をまとめ、昨年の6月には除染の推進や市民の健康を守ることを、風評被害の払拭などを求める要望書を市長に提出しました。

今後、市民の皆様が安心して生活できる環境を取り戻せるよう、皆様のご声を強く発信して参ります。

市議会では市政や議会活動の状況を市民の皆様にご報告し、ご意見をいただく場として「市民との意見交換会」を昨年度より開催しています。本年度は「定住人口増加への取り組み」と「地域の助け合い」をテーマとし、市民の皆様から貴重なご意見をいただきました。今後は、いただいたご意見を政策形成に生かし、より良い本宮市をつくるため、努力、邁進していく所存でございますので、引き続き本市議会に對しまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、さらなる開かれた議会を目指し、議会基本条例および議員政治倫理条例の制定に向けて着手しており、春先にはパブリックコメントなども予定しておりますので、これらの条例案について、ぜひ皆様のご意見をお聞かせいただきたいと思います。

結びに、市民の皆様にとりまして、今年一年が健康で希望に満ちた幸せな年であることを、心よりお祈りし、新年のごあいさつといたします。